

18. 黒潮^{くろしお}

■ 指定日

昭和57年3月1日

■ 種別

有形文化財 絵画

■ 年代

昭和時代

■ 所在地

朝来市生野町口銀谷 朝来市役所生野庁舎

■ 所有者

朝来市



■ 内容

生野町出身の日本画家、前田荻邨の作品。

・前田荻邨(まえだてきそん) 1895(明治28年)～1947(昭和22年)

西村五雲に師事し、晨鳥(しんちょう)社に入る。大正9年(1920)の第2回帝展に初入選し、昭和6年(1931)には第12回帝展において「潮」が特選となった。昭和9年(1934)に帝展推薦となった後も昭和11年(1922)秋の文展招待展「潮騒」を招待出品し、昭和12年からの新文展にも無鑑査出品を行った。また、昭和5年(1930)から母校である京都市立美術工芸学校、京都市立絵画専門学校(現京都市立芸大)で後進の指導にあたった。

波をモチーフにした大作が多いため「波浪荻邨」の異名をとる。